

一般財団法人カワイサウンド技術・音楽振興財団
2026年度 研究助成応募要領【サウンド技術振興部門】
2026年度における研究助成金交付応募要領は下記の通りです。

<記>

1. 助成対象

産業、生活、文化の各分野にわたる研究で、音が主役となり QUALITY OF LIFE の向上に寄与する研究

助成対象の詳細

- 1) 研究内容が次の様なもので、QOLに貢献する研究であり、将来的に産業界に役立つこと。
 - ① サウンドを核として新しい分野を切り拓く科学的な研究
 - ② サウンドを通じて生活、文化を向上させる研究
 - 2) 明確な目的・計画を持った研究であり、予想される成果の効果が具体的にイメージされ説明できる研究であること。
- * 当財団の研究助成は、オリジナリティーに富み、音が大事な役割をしている研究でありながら、科学研究費などが受けにくい分野を重視しております。
 - * 研究対象全体の総経費に対して当財団の助成金が、著しく低くないものであること。
 - * 産業界の責任として取り組むべき研究、多額の費用を必要とする研究、或いは直接利益を目的とする研究は応募をご遠慮下さい。

2. 助成期間

助成金交付の対象期間は原則として1年間とし、2026年4月1日から翌年の3月31日（2027年3月31日）迄とします。

3. 助成金交付額

交付額は、研究テーマ1件当たり100万円を限度として内容により決定します。

4. 応募資格

教育関連機関又は各種試験研究機関に所属する者又はグループ

5. 助成申請手続

1) 提出書類（申請書様式を使用してください）

- 様式-1 研究助成申請書
- 様式-2 略歴書（申請者用）
- 様式-3 略歴書（共同研究者用）
- 様式-4 研究計画書
- 様式-5 説明書
- 様式-6 研究予算書
- その他、論文など添付資料

- * 様式-1～6は申請書様式に従い、A4横サイズで統一してご記入下さい。
- * 財団HP（<http://www.sound-zaidan.com>）から申請書様式（マイクロソフト社・Word対応）、及び過去の研究助成テーマ一覧を配信しております。ご利用ください。

2) 提出部数

正本1部、副本1部、計2部

- * 論文などの添付資料は1部で結構です。また申請者の論文には様式-2の論文リストに記載した順番に対応する番号を各論文の右上に記入して下さい。

3) 提出期限

2026年2月28日(土曜日)必着（論文などの添付資料もこの提出期限とします）

4) その他の提出物

上記1)に記載した様式-1～6（Word）を入力したCD、又はDVD（1枚）を同梱してください。

5) 提出先

〒140-0014 東京都品川区大井1-28-1（住友不動産大井町駅ビル8F）
一般財団法人カワイサウンド技術・音楽振興財団 音楽振興事務局
TEL 03(6433)3221 FAX 03(6712)8125

6. 交付決定

サウンド技術振興部門の審査委員会において選考・決定の上、2026年5月下旬頃に助成金交付の通知書を発行する予定です。

7. 請書の提出

助成金交付の決定を受けた場合は、通知書に定める期限までに請書を提出していただきます。

8. その他注意事項

- 1) 昨年度、当財団の助成金を受けられた方は応募をご遠慮下さい。
- 2) 研究申請者一人につき一件の応募とします。但し、自身の申請の他、ほかの研究申請者の共同研究者になることは一件に限り認めます。
- 3) 提出されました書類は、助成採否にかかわらず返却致しませんのでご諒承下さい。
- 4) 提出されました書類の内容については、機密の保持に留意致します。
- 5) 虚偽の申請をした場合は、助成決定を取り消す場合がございますのでご注意ください。
- 6) 助成金交付を受けた研究は、助成対象期間終了後に結果報告を提出して戴き、それを取りまとめて財団ホームページより配信して公益に供します。
- 7) 助成を受けた研究の論文発表の際は、謝辞等で当財団からの助成を受けた旨表記して下さい。
- 8) 【音楽振興部門】での審査がふさわしいと当財団で判断した場合、審査部門を変更しますので、ご了承下さい。

9. 個人情報の取扱いについて

- 1) 研究助成申請に関して取得した個人情報は当財団のプライバシーポリシーに基づき、審査委員会による選考作業や助成の採否の通知など研究助成事業に必要な範囲と機関誌の送付、及び当財団の業務上必要な範囲に限定して利用いたします。また国籍は問わずEU域内に所在、又はEU域内へ反復して短期滞在される方が申請する場合、当財団の同意書に署名し申請書と同梱して頂くことが必要となります。財団HP (<http://www.sound-zaidan.com>) に《プライバシーポリシー》、及び《同意書》を掲載しております。
- 2) 助成が決定した研究テーマや助成対象者に関する情報については、新聞、財団ホームページ等を通じて一般公開致しますのでご理解をお願いします。
- 3) 支払調書作成のため助成対象者のマイナンバーを収集いたします。

<書類提出に際しご留意戴きたい点>

◇研究計画書（様式-4）

応募要領の1をよく理解頂き、「研究の目的」は簡潔に、「研究内容」は主なポイントに絞り箇条書きなどで解りやすく記入して下さい。また「研究完成時の予想される効果と社会生活、日常生活に与える影響」は専門外の人に分かるよう意欲的に書いて下さい。「国内外における研究状況」には、関連する内外の研究/論文等を簡素に記入して下さい。また提出に当たっては1ページ以内とし、必要最小限の内容として下さい。

注：「研究目的」及び「研究完成時の予想される効果と社会生活、日常生活に与える影響」は、各々200字程度に纏めて下さい。

◇説明書（様式-5）

研究内容の説明に図面などが必要なときに使って下さい。但し、必ずしも提出の必要はありませんが原則1ページ以内に抑えて下さい。

注：複写資料を作成する関係上、図、写真などはモノクロをご使用下さい。

カラーを使用する際はカラーコピーを7部余分に添付して下さい

◇研究予算書（様式-6）

- 1) 支出内容明細は研究助成応募テーマに関する研究上の必要とする優先順位の高いものから記入して下さい。
- 2) 収入欄は研究助成応募テーマに関する2025年度研究費総額に基づき当財団の助成以外に校費等の研究費や他の補助金も記入して下さい。（2026年度予想額も含む）
- 3) 旅費、被験者の費用等は分割して優先順位をつけても結構です。出張先、宿泊日数、人数等を明記して下さい。
- 4) 研究の助成か、集会・会合の助成か等の区別を明確にして下さい。

◇その他

応募要領の内容について申請者はこれを承諾するものといたします。

以上